６号様式

排　出　量　削　減　報　告　書

	☑ 新規　　□ 変更
（ 宛　先 ）　京都府知事	令和　８年　７月　　31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市右京区太秦御所ノ内町2番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社騎士コーポレーション 代表取締役　艸川　嶺介 電話　075　－ 871　－ 3202

主たる業種	とび工事業					細分類番号	0	7	2	1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門								
計　画　期　間	令和６年４月　～　令和９年３月									
基　本　方　針	京都府が掲げる2050年までの「温室効果ガス排出量実質ゼロ」に賛同し、弊社も脱炭素社会の実現に向けて二酸化炭素排出量の削減に取り組む。									
計画を推進するための体制	役員をはじめ全社員が一丸となり二酸化炭素排出量の削減に取り組み、進捗状況を常に確認することにより4%以上削減を達成する体制を整える。									
削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（R5）年度		第１年度（R6）年度		第２年度（R7）年度		第３年度（　）年度		３年平均増減率（基準年度比）
	事業活動に伴う排出の量	47.1		61.4		48.2			トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量								トン	
	評価の対象となる排出の量	47.1	トン	61.4	トン	48.2	トン	0.0	トン	-22.4 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			30.4	%	2.3	%	-100.0	%	
	目標の根拠	会社全体で脱炭素社会の実現について考え、削減目標4%を達成できるよう社内で進捗状況を確認し、取り組みしていく。								
具体的な取組及び措置の内容	１年目	電気利用に関する厳格な管理、アイドリングストップやエコドライブを心掛けていたが、年末年始及び年度末と業務量が増加した。								
	２年目	電気利用についてはこまめな節電等をして管理。ガソリン高騰もありエコなドライブ等を心掛け排出量の削減に励んだ結果、前年に比べ排出量削減に繋がった。								
	３年目									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事務所周辺の清掃活動により地域貢献し、節電、節水、書類等の電子化、一般廃棄物の削減、廃材のリサイクル等により地球温暖化対策に貢献していく。									
特　記　事　項	・ガソリン、軽油の過去2年分のデータ抽出ができないため基準年度を令和5年度（直近期）とする。									

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。